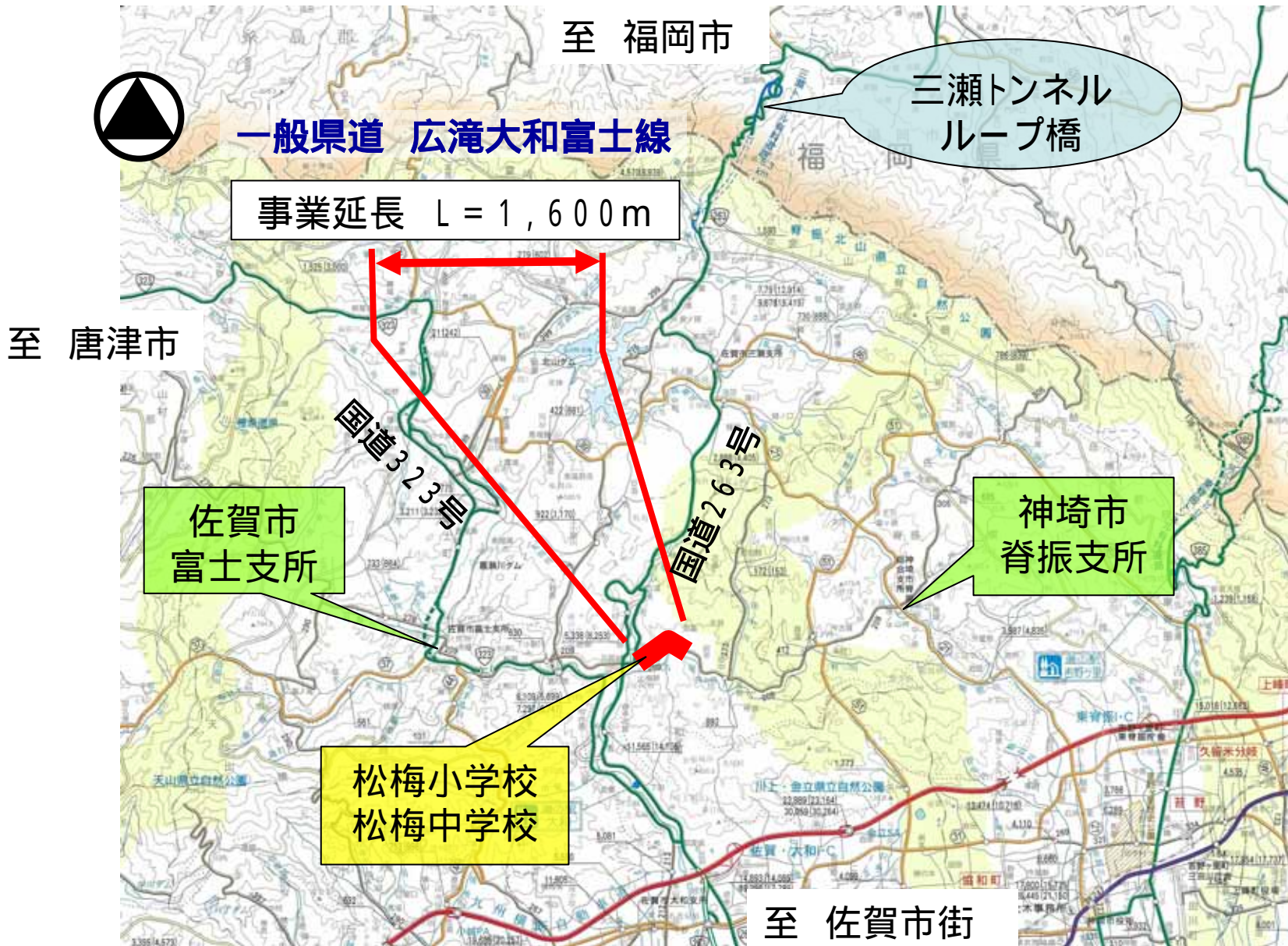


# 平成20年度再評価

8. 路線名：一般県道 広滝大和富士線

事業名：地域自立・活性化交付金事業

# 一般県道 広滝大和富士線 位置図



# 事業目的

佐賀市富士町



神崎市脊振町

交流を支えるため  
重要な道路

松梅小学校  
の通学路

しかし、現道は…

幅員が狭い

車や自転車歩行者  
の通行に支障

線形も悪い

よって、改良により

交通の円滑化と交通安全を確保  
生活圈間の交流を支える

# 現道状況

線形不良状況



未整備箇所は、通学者が危険にさらされている。



幅員狭小状況



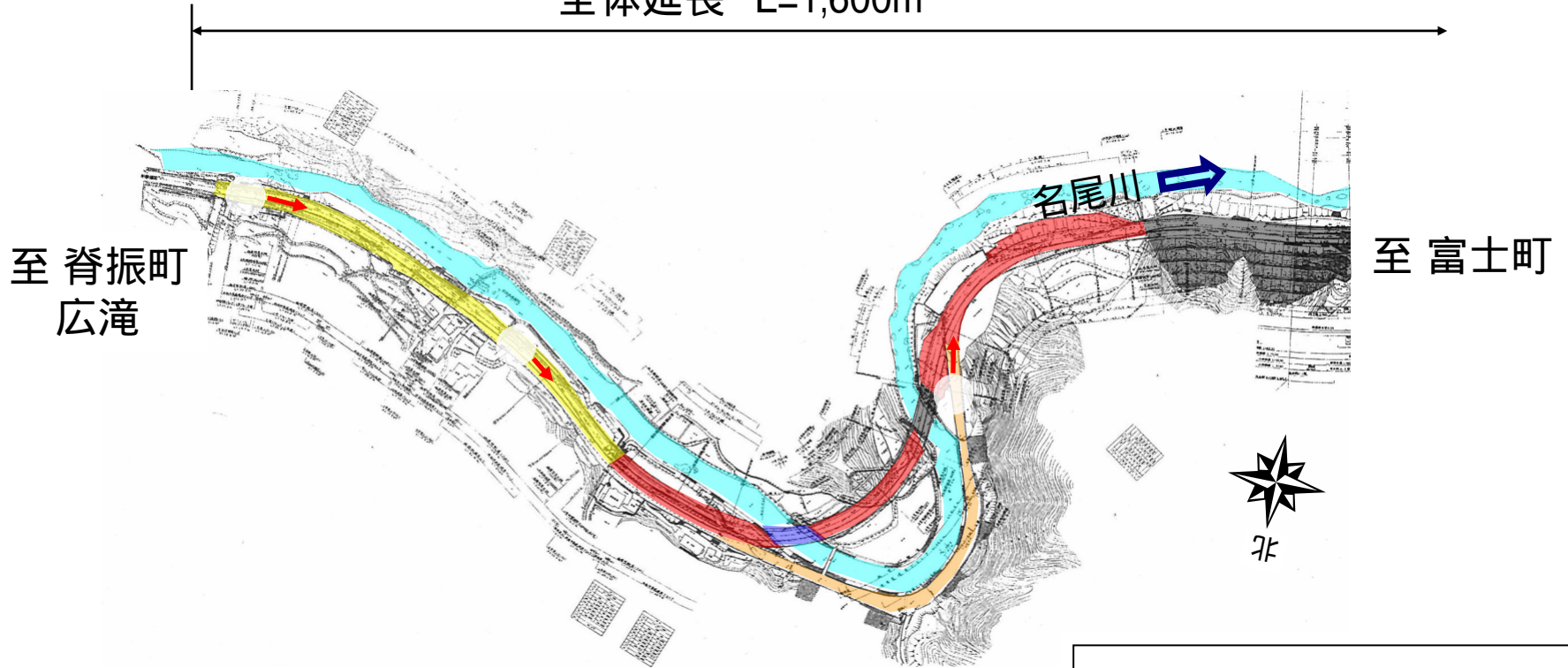
# 事業概要

- 全体事業費：18.1億円
- 工期：平成8年度～平成24年度(予定)
- 全体延長： $L = 1,600\text{ m}$
- 事業内容：改良工  $L = 1,600\text{ m}$ 
  - 用地買収  $12,200\text{ m}^2$
  - 家屋補償 5戸



# 一般県道 広滝大和富士線 平面図

全体延長 L=1,600m



凡例	
黒	過年度施工箇所
青	平成19年度施工箇所
赤	平成20年度施工箇所
黄	次年度施工箇所

# 事業の進捗状況

	平成19年度まで	平成20年度	平成21年度以降
事業費(億円)	15.3	0.5	2.3
進捗率(%)	84.5	87.3	100
用地進捗率(%)	100	100	100

- 用地買収は、12,200㎡のうち、すべてが契約済みである。
- 家屋補償は、5戸すべてが契約済みである。
- 工事は、770mを概成している。

完成区間



工事未着手区間



# 事業の効果

- 【便益】

走行時間短縮便益 = 35.8億円

走行経費縮小便益 = -0.7億円

交通事故減少便益 = 0.8億円

合計 35.9億円

- 【費用】

事業費 = 22.7億円

維持管理費 = 1.0億円

合計 23.7億円

- 再評価時費用便益比 =  $35.9 / 23.7 = 1.5$



# 今後の対応

- 一般国道263号の三瀬トンネル有料道路のループ橋が開通(平成20年8月)したことにより、観光客が増え交通量の増大が予想される。
- 当該箇所については、依然として危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通の円滑化と交通安全の確保を図る。